

超不便生活体験

超不便な生活を感じよう！

自然と向き合いながら、日常の便利さから一歩離れた”超不便生活”を体験します。いろいろな道具の使い方を工夫しながら、不便だからこそ気づける『知恵』や『協力』の大切さを学びます。自分で考え、仲間と協力しながら過ごすことで、普段の生活を見直し、新しい発見や力を育てていきます。

概要

料 金	¥3,520(税込) / 1名
時 間	6時間(宿泊1日目) 6時間30分(宿泊2日目)
活動場所	園内
推奨期間	4～10月
開催人数	25～40名
引率者	1名
事前班分	体験人数が確定後、グループ数をお伝えします。
アレルギー	マス(サケ科・季節により魚卵)

持ち物チェックリスト

- ☐ 軍手
- ☐ 帽子
- ☐ 飲み物
- ☐ タオル
- ☐ 筆記用具
- ☐ カッパ(防寒用、急な雷雨対応のため)
- ☐ つま先が保護されているサンダル、もしくは長靴(魚つかみ用)

活動中の服装

各自準備物

- 軍手(怪我の防止)
- 帽子(頭部保護・熱中症対策)
- 長袖長ズボン(怪我・かぶれ防止、火傷対策)
(熱中症対策の為、一時的に半袖・半ズボンになる可能性もあり)
- 運動靴(履き慣れたものが良い)
- サンダル(つま先が保護されたもの)

タイムスケジュール

宿泊1日目の場合

- 10:30 集合 / 持ち物 / 体調等確認
- 10:40 火起こし
- 11:50 釘ナイフ作り
- 13:30 昼食
- 14:00 釘ナイフ研ぎ
- 14:20 魚つかみ体験
- 14:50 調理体験
- 16:15 ふりかえり
- 16:30 終了

宿泊2日目の場合

- 9:00 集合 / 持ち物 / 体調等確認
- 9:10 火起こし
- 10:40 釘ナイフ作り
- 11:30 釘ナイフ研ぎ
- 12:30 昼食
- 13:15 魚つかみ体験
- 13:45 調理体験
- 15:15 ふりかえり
- 15:30 終了

雨天時の流れ(例)

雨天の場合は、掴み取りを屋根下にて桶を使って行います。